

MICRON

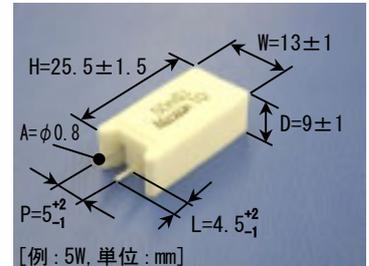
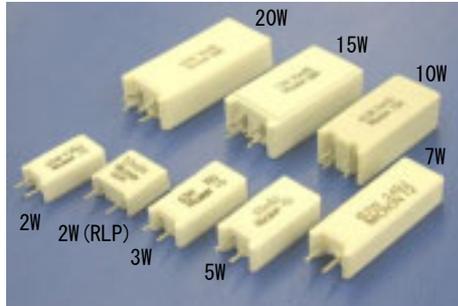
Model

RLP/MNP

鉛フリー

NEW  
2002

廉価・絶縁カレントセンサー

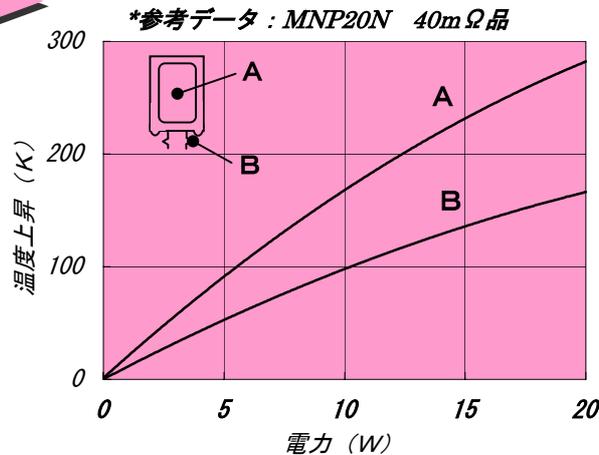


特徴

セメント抵抗で、実績の高い従来シリーズMNの低抵抗タイプ。巾広い使用目的に合わせて素子は無誘導タイプ用プレート素子を使用しL分を低減。あらゆる用途の電流検出に順応できるオーソドックスな電流検出抵抗器（カレントセンサー）です。

型式	RLP02	MNP02	MNP03	MNP05	MNP07	MNP10	MNP15	MNP20
定格電力	2W	2W	3W	5W	7W	10W	15W	20W
※抵抗値範囲	10~80mΩ	10~80mΩ	10~100mΩ	10~80mΩ	20~140mΩ	10~80mΩ	10~90mΩ	20~110mΩ
温度係数	±400ppm							
抵抗値許容差	±10% (K)・±5% (J)・±3% (H)							
抵抗素子	無誘導タイプ用プレート素子使用							
H (高さ)	15±1	20.5±1.5	25±1.5	25.5±1.5	38.5±1.5	35±1.5	38±1.5	45±1.5
W (巾)	15±1	11±1	12±1	13±1	13±1	16±1.2	20±1.2	20±1.2
D (厚さ)	7±1	7±1	8±1	9±1	9±1	12±1.2	13±1.2	13±1.2
P (リード、ターミナルピッチ)	9 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	5 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	5 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	5 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	5 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	7.5±0.8	7.5±1.2	7.5±1.2
L (リード、ターミナル長)	4.5 <sup>+2</sup> <sub>-1</sub>	4.5 <sup>+2.5</sup> <sub>-0.7</sub>	4.5 <sup>+2.5</sup> <sub>-0.7</sub>	4.5 <sup>+2.5</sup> <sub>-0.7</sub>				
A (リード径又はターミナル板厚)	φ0.8	φ0.8	φ0.8	φ0.8	φ1.0	t0.5	t0.5	t0.5

温度上昇特性例



- \*参考温度上昇測定データについて・・・
- ・40mΩ品によります。(at20°C中試験)
- ・基板自己発熱含むデータです。
- ・ガラスエポキシ t1.6-100mm×100mm、銅箔 35μ・10mm 巾片面印刷
- ・ブスバー、スルーホール、多層基板使用やプリントパターンによって良好な放熱が得られる場合は上記温度上昇より発熱を大きく抑えることが出来ます。

お問い合わせ先

ミクロン電気株式会社

担当者

〒222-0037 横浜市港北区大倉山 3-61-1

TEL(代)045-542-3960 ・FAX(代)045-544-2197